

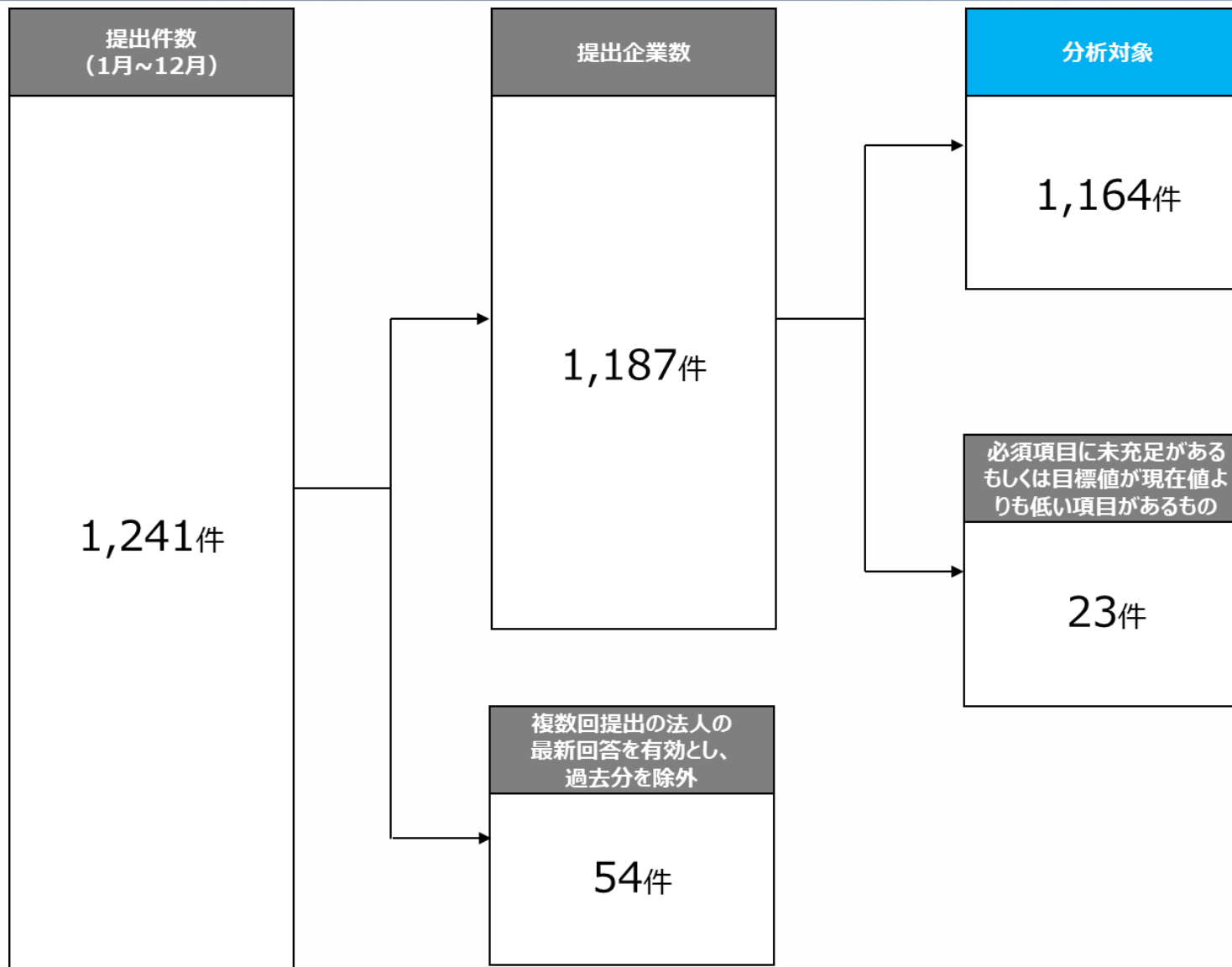
DX推進指標 自己診断結果 分析レポート (2025年版) 概要版

2026年5月15日

独立行政法人情報処理推進機構
デジタルトランスフォーメーション部

- **前年に引き続き多くの企業が自己診断を活用：**
2025年は、1,164件の自己診断結果の提出があり、そのうち約6割が中小企業、約4割が大企業からの提出であった。前年に引き続き、多くの中小企業や多くの業種の事業者¹に提出いただき、DX推進指標の自己診断を活用いただいた年であった。
- **2025年の全体的な傾向：**
2025年の全件分析結果では、企業ごとのDX推進指標の全項目の平均値の分布をみると、「レベル1以上2未満」と「レベル2以上3未満」に位置する企業が約7割を占めていた。一方で、全項目平均値がレベル4以上にある企業は全体の3%にとどまった。このことから、企業のDX推進の取組は全体としてレベル1以上3未満の水準に集中しており、「全社戦略に基づく持続的実施」の段階まで達している企業は少なく、DXの取り組みは散発的な取り組みに留まっていることがわかる。
- **全企業におけるDX推進の成熟度の現在値と目標値：**
全指標では、現在値が1.98、目標値が3.51で、その差は1.53に上る。経営視点指標およびIT視点指標においてもほぼ同様の差があり、企業がDXを推進するには「DXのための経営の仕組み」と「その基盤としての IT システムの構築」を両輪として、目標策定とアクションを実行する必要があることがわかる。
- **DXが進展している企業群に共通して、経営視点指標が高い傾向がみられる：**
大企業、先行企業、DX認定企業、2年連続提出企業では、いずれも経営視点指標がIT視点指標を上回った。この結果は、DXが進展している企業群に共通する傾向として、経営視点の取組を積極的に進めていると考えられる。

分析の対象



分析対象の企業規模別の内訳と前年との比較

企業規模別では、回答の約6割が中小企業であった。

企業規模別回答企業数の内訳

区分	従業員規模	2024年			2025年			対前年増減	
		社数	区分合計	割合	社数	区分合計	割合	増減	割合
中小企業	1.20人未満	388			267				
	2.20人以上100人未満	387	941	69.8%	269	669	57.5%	▲ 272	▲12.3%
	3.100人以上300人未満	166			133				
大企業	3.100人以上300人未満	40			37				
	4.300人以上500人未満	71			86				
	5.500人以上1,000人未満	67	408	30.2%	102	495	42.5%	87	12.3%
	6.1,000人以上3,000人未満	103			133				
	7.3,000人以上	127			137				
	総計	1,349	1,349	100.0%	1,164	1,164	100.0%	▲ 185	

※従業員数 100 人未満の卸売業・サービス業・小売業の企業、及びそれ以外の業種における従業員数 300 人未満の企業を中小企業と定義している。

分析対象の業種別・売上高規模別の内訳と前年との比較



業種で最も回答数が多いのは情報通信業であり、次いでサービス業、建設業であった。また、売上高規模別では最も回答数が多いのは3億円未満であり、次いで1,000億円以上、3億円以上10億円未満であった。

業種別回答企業数の内訳

業種別	2024年		2025年		対前年増減	
	社数	割合	社数	割合	増減	割合
A.水産・農林業	11	0.8%	6	0.5%	▲5	▲0.3%
B.鉱業・採石業・砂利採取業	2	0.1%	0	0.0%	▲2	▲0.1%
C.建設業	115	8.5%	145	12.5%	30	4.0%
D.製造業（生活関連）	77	5.7%	46	4.0%	▲31	▲1.7%
E.製造業（素材）	221	16.4%	119	10.2%	▲102	▲6.2%
F.製造業（機器）	140	10.4%	116	10.0%	▲24	▲0.4%
G.製造業（その他）	70	5.2%	33	2.8%	▲37	▲2.4%
H.電気・ガス・熱供給・水道業	18	1.3%	12	1.0%	▲6	▲0.3%
I.運輸業・郵便業	36	2.7%	36	3.1%	0	0.4%
J.情報通信業	202	15.0%	207	17.8%	5	2.8%
K.卸売業・小売業	105	7.8%	113	9.7%	8	1.9%
L.金融業・保険業	66	4.9%	57	4.9%	▲9	0.0%
M.不動産業・物品賃貸業	25	1.9%	30	2.6%	5	0.7%
N.サービス業	207	15.3%	198	17.0%	▲9	1.7%
O.教育・学習支援業	10	0.7%	8	0.7%	▲2	0.0%
P.医療・福祉	44	3.3%	36	3.1%	▲8	▲0.2%
Q.公務	0	0%	2	0%	2	0.2%
総計	1,349	100%	1,164	100%	▲185	

売上高規模別の内訳

売上高別	2024年		2025年		対前年増減	
	社数	割合	社数	割合	増減	割合
1.3億円未満	393	29.1%	252	21.6%	▲141	▲7.5%
2.3億円以上10億円未満	239	17.7%	168	14.4%	▲71	▲3.3%
3.10億円以上20億円未満	125	9.3%	107	9.2%	▲18	▲0.1%
4.20億円以上50億円未満	158	11.7%	120	10.3%	▲38	▲1.4%
5.50億円以上100億円未満	70	5.2%	83	7.1%	13	1.9%
6.100億円以上500億円未満	145	10.7%	164	14.1%	19	3.4%
7.500億円以上1,000億円未満	46	3.4%	62	5.3%	16	1.9%
8.1,000億円以上	173	12.8%	208	17.9%	35	5.1%
総計	1,349	100.0%	1,164	100.0%	▲185	

分析の構成

観点	手法（共通）	手法（個別）
全体傾向	全指標、経営視点指標（定性）、IT 視点指標（定性）の現在値と目標値の平均の算出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在値の平均による企業数の分布の算出 ・ 現在値と目標値の平均の上位下位5指標の抽出
中小企業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員数規模、業種の内訳の算出 ・ 中小企業と大企業の比較 ・ 現在値と目標値の差の上位下位5指標の抽出
先行企業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員数規模、業種の内訳の算出 ・ 先行企業と非先行企業の比較 ・ 現在値と目標値の差の上位下位5指標の抽出
DX認定企業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員数規模、業種の内訳の算出 ・ DX認定企業とDX認定未取得企業の比較 ・ 現在値と目標値の差の上位下位5指標の抽出
経年変化（2年連続提出企業）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 大企業の現在値の経年変化の確認 ・ Wilcoxon検定による有意差のある指標の確認

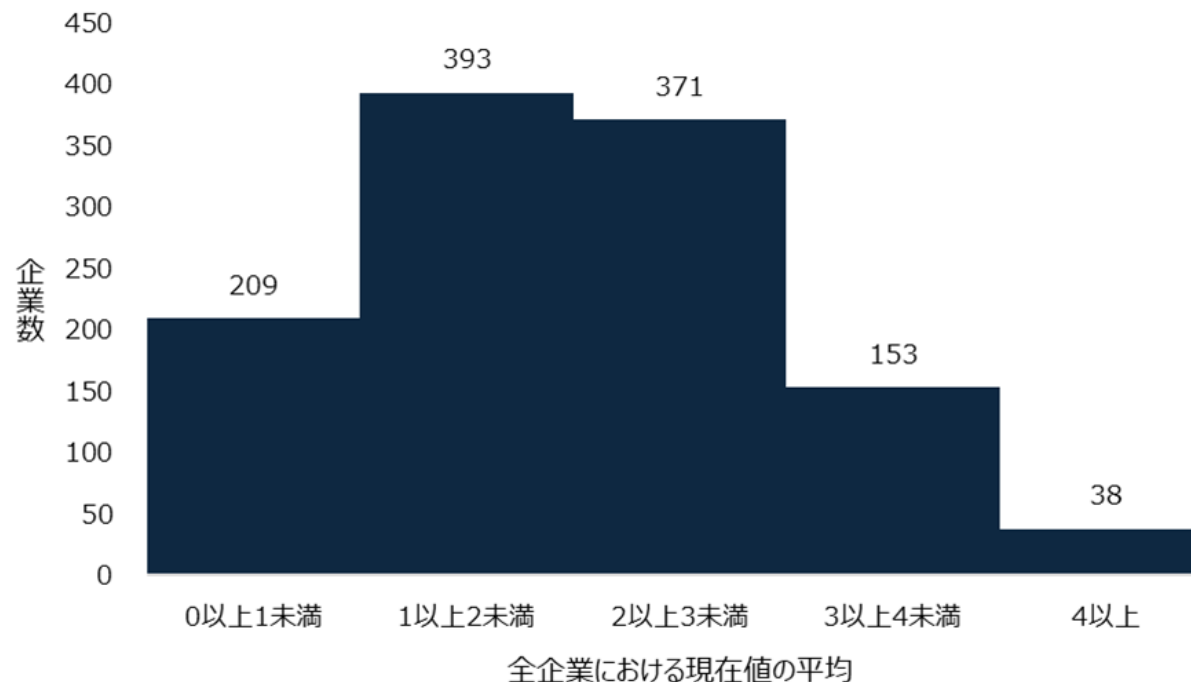
分析結果 全企業の全体傾向

- 2025年単年の全体的な傾向として、自己診断結果を提出した分析対象である1,164件の企業の現在値の分布は以下の通り。4以上の企業は3%と非常に少なく、現在値の平均値の分布でもっとも多いのは「レベル1以上2未満」であり、次いで「レベル2以上3未満」であった。
- 「レベル1以上2未満」と「レベル2以上3未満」に位置する企業が約7割を占めており、このことから企業のDX推進の取り組みは全体としてレベル1以上3未満の水準に集中しており、「全社戦略に基づく持続的実施」の段階まで達している企業は少なく、DXの取り組みは散発的な取り組みに留まっていることがわかる。

2025年DX推進指標提出企業の平均値の分布表

全指標における現在値の平均	頻度
0以上1未満	209
1以上2未満	393
2以上3未満	371
3以上4未満	153
4以上	38

全企業における現在値の平均分布（2025年）



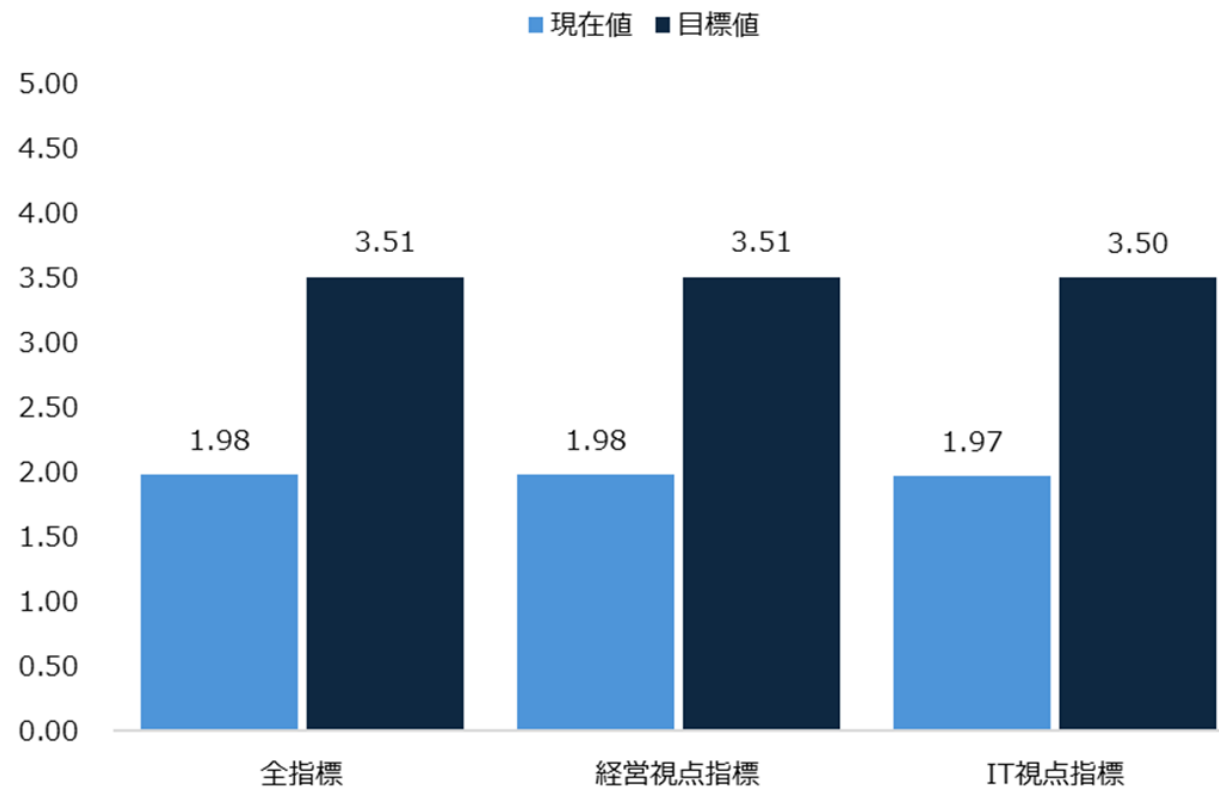
分析結果 全企業の全体傾向

- 2025年の全指標の現在値の平均値は1.98であり目標値の平均値は3.51であり、その差は1.53であった。
- 経営視点指標とIT視点指標もほぼ同様の差が開いていることから、企業が目標を達成するために「DXのための経営の仕組み」と「その基盤としてのITシステムの構築」を両輪として、DXを推進するために目標策定とアクションを実行する必要がある。

全企業における現在値と目標値の平均値

指標	現在値	目標値
全指標	1.98	3.51
経営視点指標	1.98	3.51
IT視点指標	1.97	3.50

全企業の現在値と目標値の差



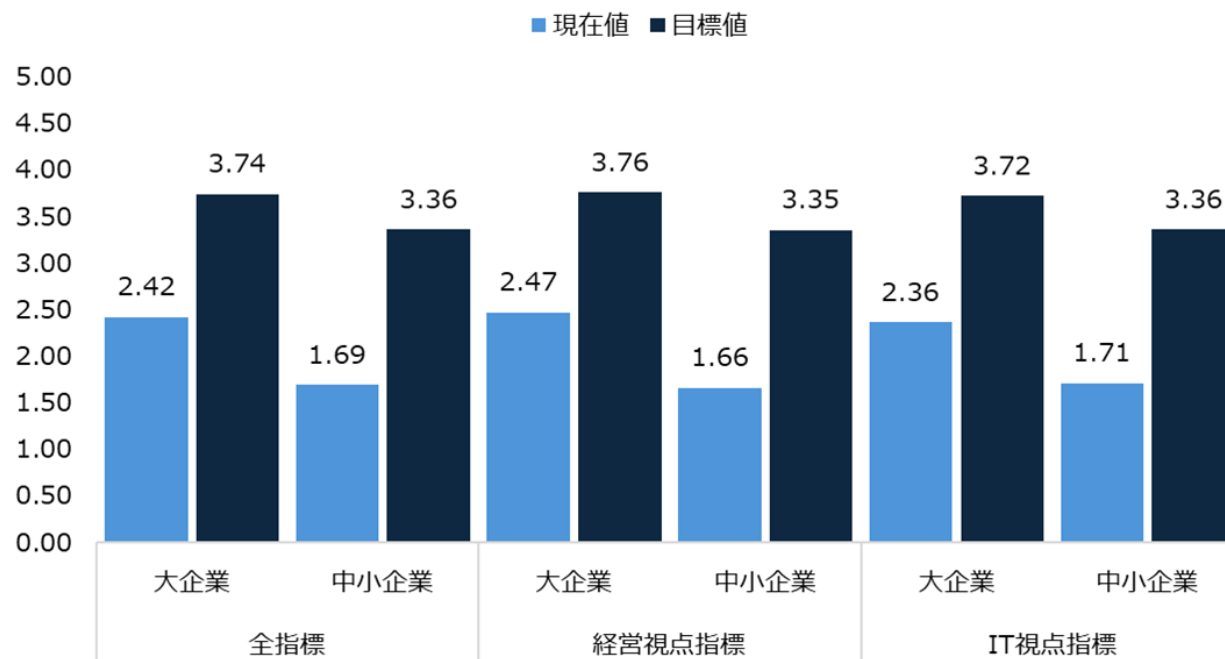
分析結果 大企業と中小企業の傾向

- 大企業の現在値の平均は2.42、経営視点指標は2.47、IT視点指標は2.36であった。中小企業の現在値の平均は1.69、経営視点指標は1.66、IT視点指標は1.71であった。
- DX推進における大企業と中小企業の全指標の現在値の平均はレベル1近くの差が開いている。3年後の目標は大企業、中小企業ともに「全社戦略に基づく持続的実施」状態であった。

大企業と中小企業それぞれの現在値と目標値の平均値

指標	企業区分	現在値	目標値
全指標	大企業	2.42	3.74
	中小企業	1.69	3.36
経営視点指標	大企業	2.47	3.76
	中小企業	1.66	3.35
IT視点指標	大企業	2.36	3.72
	中小企業	1.71	3.36

大企業と中小企業それぞれの現在値と目標値の差



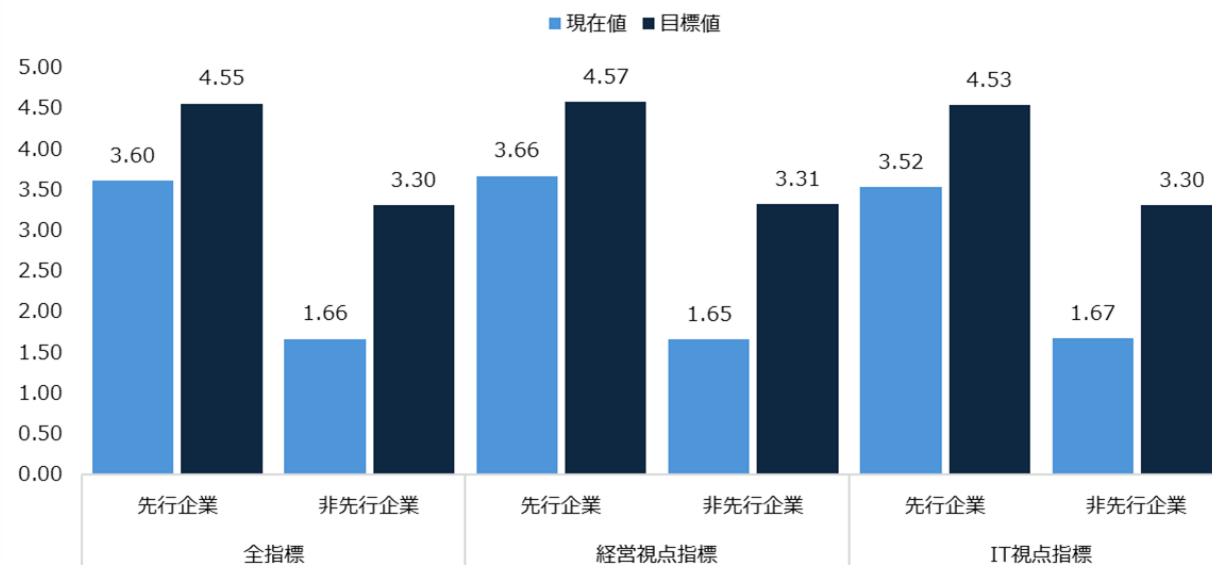
分析結果 先行企業と非先行企業の傾向

- 先行企業の現在値の平均は3.60、経営視点指標は3.66、IT視点指標は3.52であった。非先行企業の現在値の平均は1.66、経営視点指標は1.65、IT視点指標は1.67であった。
- 先行企業の全指標における現在値の平均3.60は非先行企業の現在値1.66と1.94のギャップがあり、先行企業と非先行企業の平均はレベル2近くの差が開いている。先行企業の3年後の目標は「全社戦略に基づく持続的实施」を目指す企業が主だが、非先行企業においては「全社戦略に基づく部門横断的推進」を目指す企業が主であった。

先行企業と非先行企業それぞれの現在値と目標値の平均値

指標	企業区分	現在値	目標値
全指標	先行企業	3.60	4.55
	非先行企業	1.66	3.30
経営視点指標	先行企業	3.66	4.57
	非先行企業	1.65	3.31
IT視点指標	先行企業	3.52	4.53
	非先行企業	1.67	3.30

先行企業と非先行企業それぞれの現在値と目標値の差



※全35指標における現在値の平均が3以上の企業を先行企業と定義している。

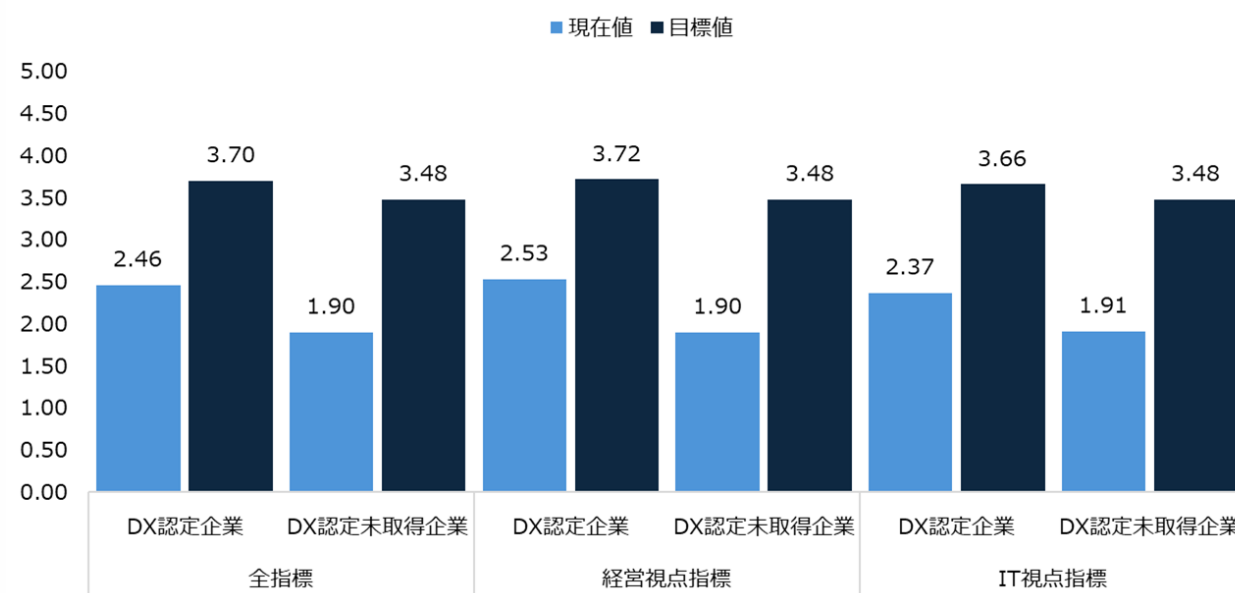
分析結果 DX認定企業とDX認定未取得企業の傾向

- DX認定企業の現在値の平均は2.46、経営視点指標は2.53、IT視点指標は2.37であった。DX認定未取得企業の現在値の平均は1.90、経営視点指標は1.90、IT視点指標は1.91であった。
- DX認定企業の全指標の現在値の平均は2.46であり、DX認定未取得企業の現在値1.90と0.56のギャップがあった。DX認定企業は、DX認定申請書提出の過程においてデジタルガバナンス・コードの基本的事項への対応を宣言するが、それに伴って着実にDXを進められているのではないかと考えられる。まだDX認定を取得していない企業は、ぜひ取得してほしい。

DX認定企業とDX認定未取得企業それぞれの現在値と目標値の平均値

指標	企業区分	現在値	目標値
全指標	DX認定企業	2.46	3.70
	DX認定未取得企業	1.90	3.48
	未取得企業		
経営視点指標	DX認定企業	2.53	3.72
	DX認定未取得企業	1.90	3.48
	未取得企業		
IT視点指標	DX認定企業	2.37	3.66
	DX認定未取得企業	1.91	3.48
	未取得企業		

DX認定企業とDX認定未取得企業それぞれの現在値と目標値の差



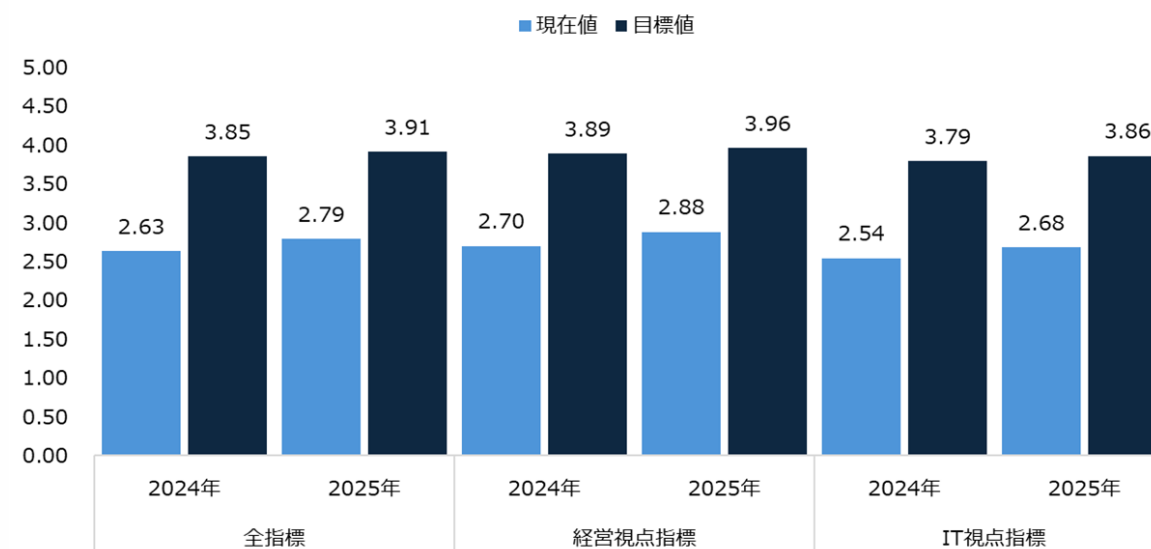
分析結果 2年連続提出している大企業の変化

- 2024年の全指標の現在値の平均は2.63で、2025年は2.79であった。2024年の経営視点指標は2.70であり、2025年は2.88であった。2024年のIT視点指標は2.54であり、2025年は2.68であった。経営視点においてもIT視点においても前年との差は0.2程度であり、その差は統計的な有意差は見られなかった。すなわち1年程度では目に見える変革を進めることは難しいことと考えられる。
- その上で2024年と2025年の現在値の平均の差が大きい経営視点指標の上位5指標のうち、経営視点指標では2指標はDX推進指標の仕組みの中の「推進・サポート体制」であり、3指標が「人材育成・確保」であった。DXを実現するための仕組みや体制の構築およびDX人材の育成と確保の取り組みに注力していることがうかがえる。

2年連続提出している大企業の現在値と目標値の平均値

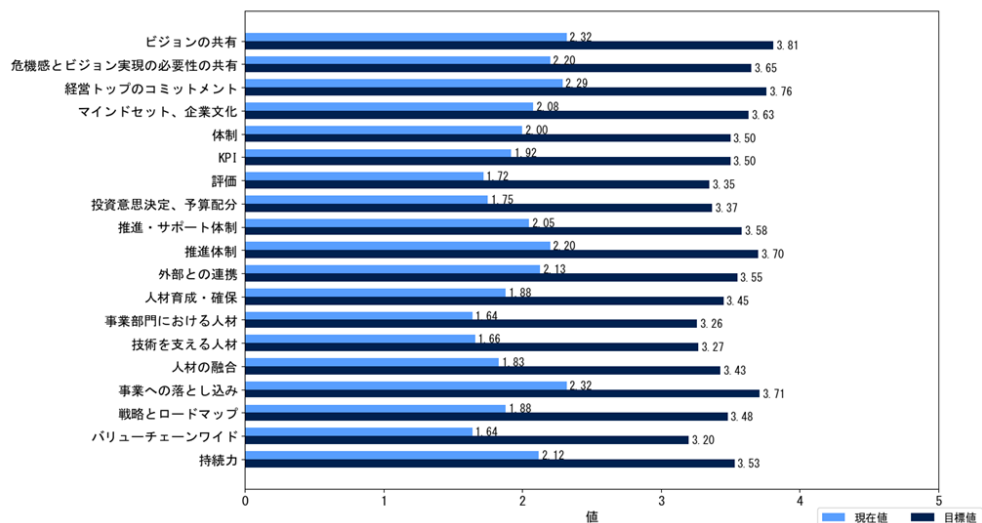
指標	提出年	現在値	目標値
全指標	2024年	2.63	3.85
	2025年	2.79	3.91
経営視点指標	2024年	2.70	3.89
	2025年	2.88	3.96
IT視点指標	2024年	2.54	3.79
	2025年	2.68	3.86

2年連続提出している大企業の現在値と目標値

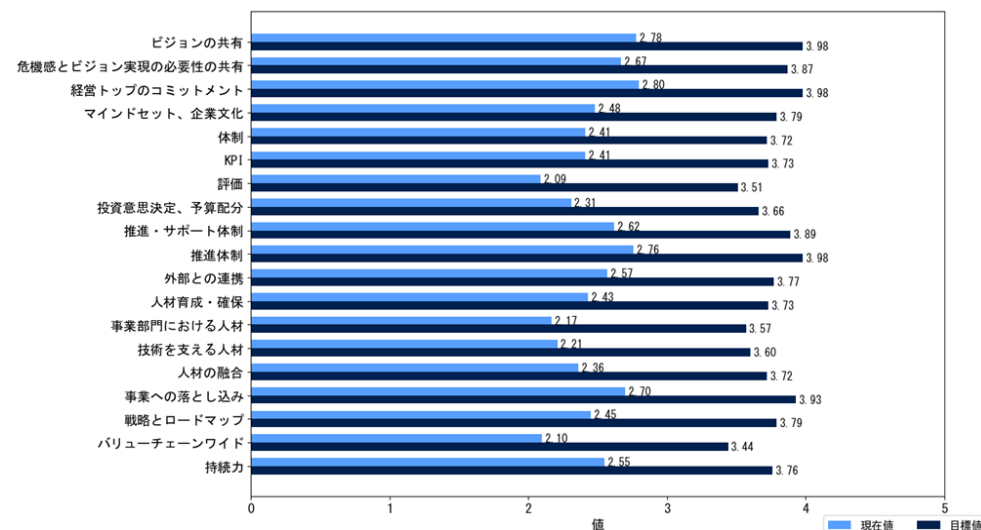


Appendix : それぞれの現在値と目標値の比較①

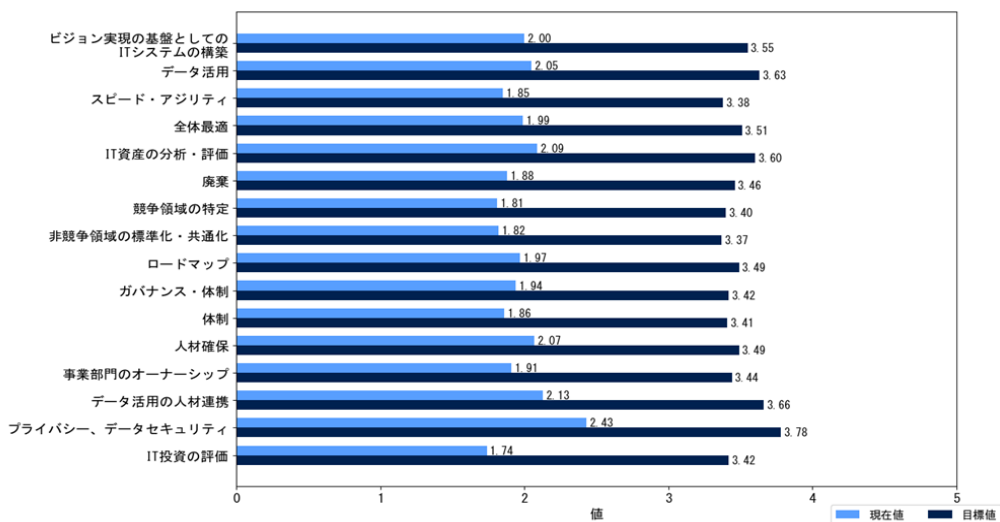
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（全企業）



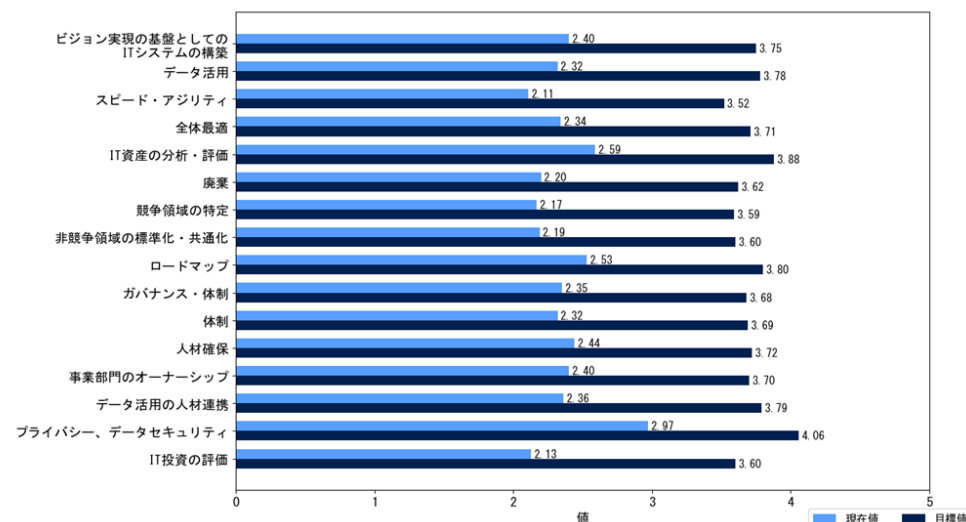
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（大企業）



IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（全企業）

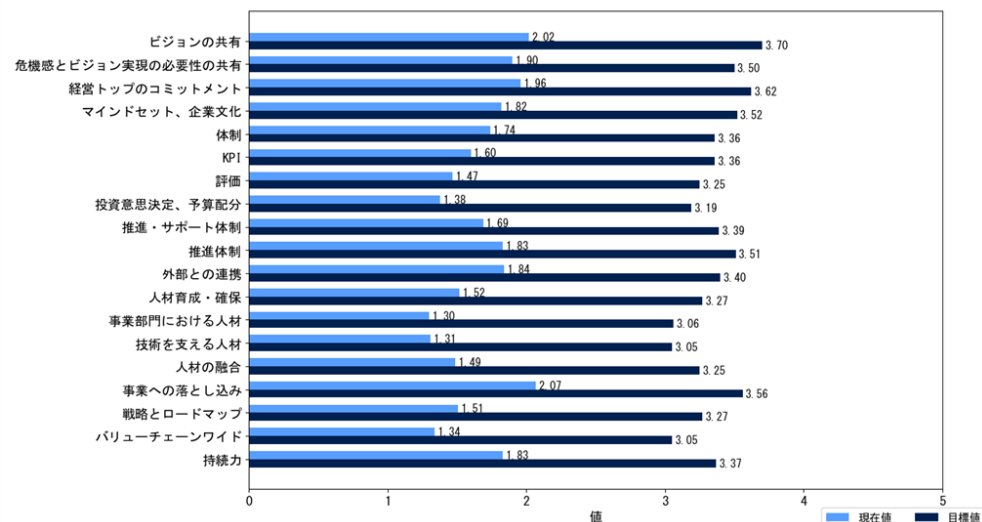


IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（大企業）

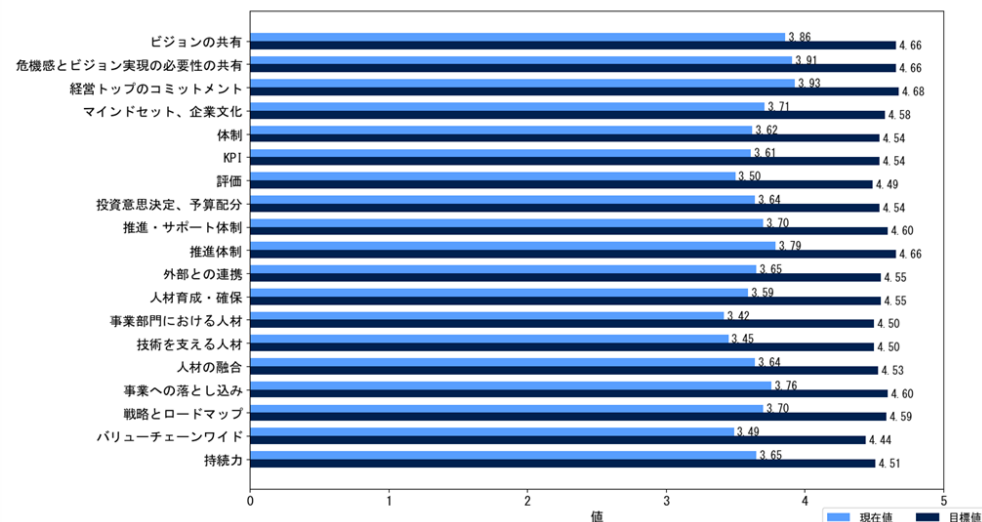


Appendix : それぞれの現在値と目標値の比較②

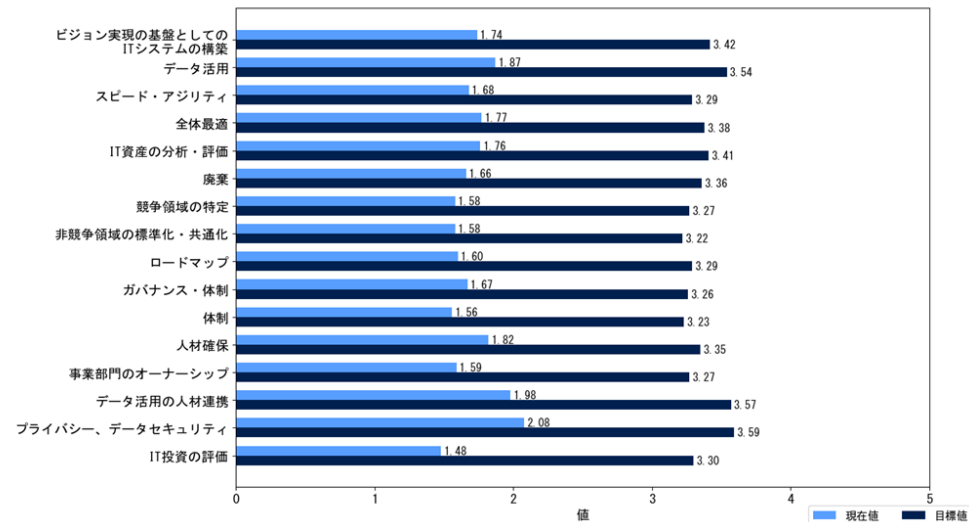
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（中小企業）



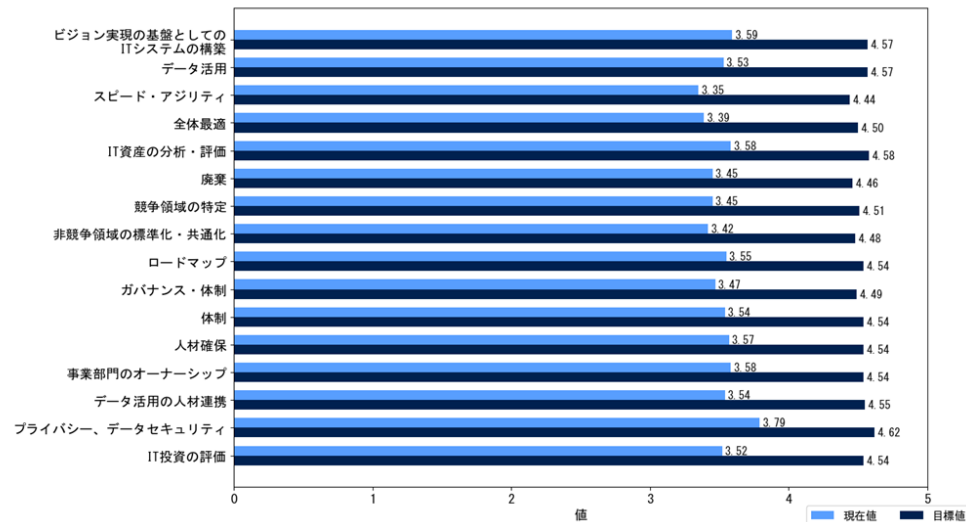
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（先行企業）



IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（中小企業）

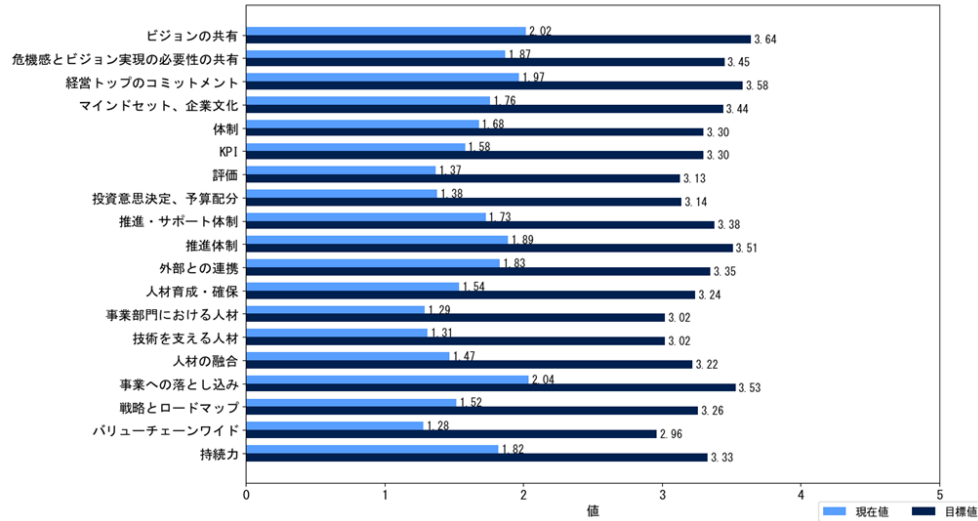


IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（先行企業）

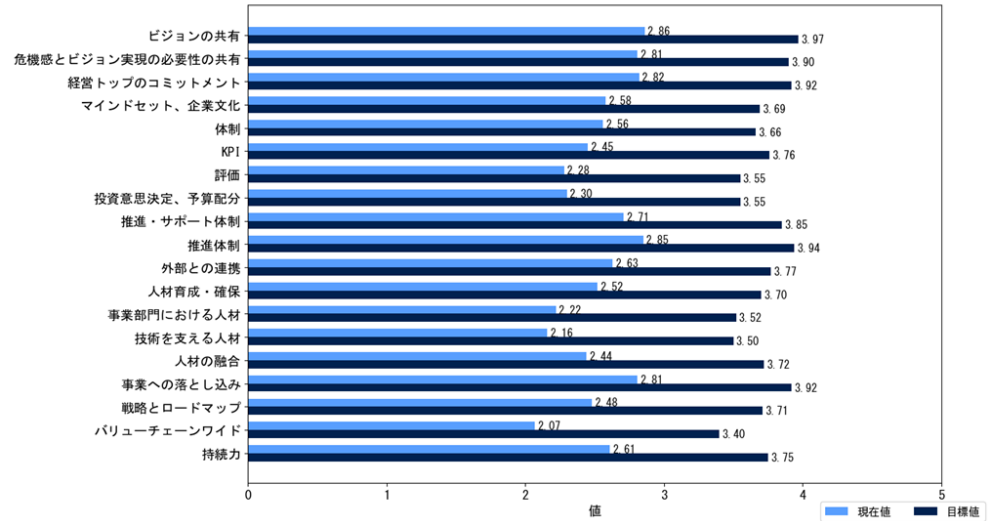


Appendix : それぞれの現在値と目標値の比較③

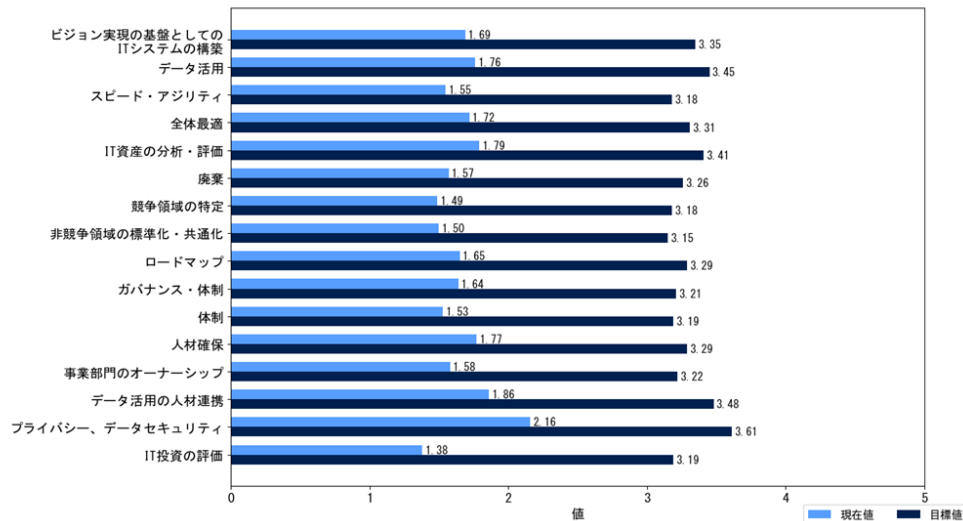
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（非先行企業）



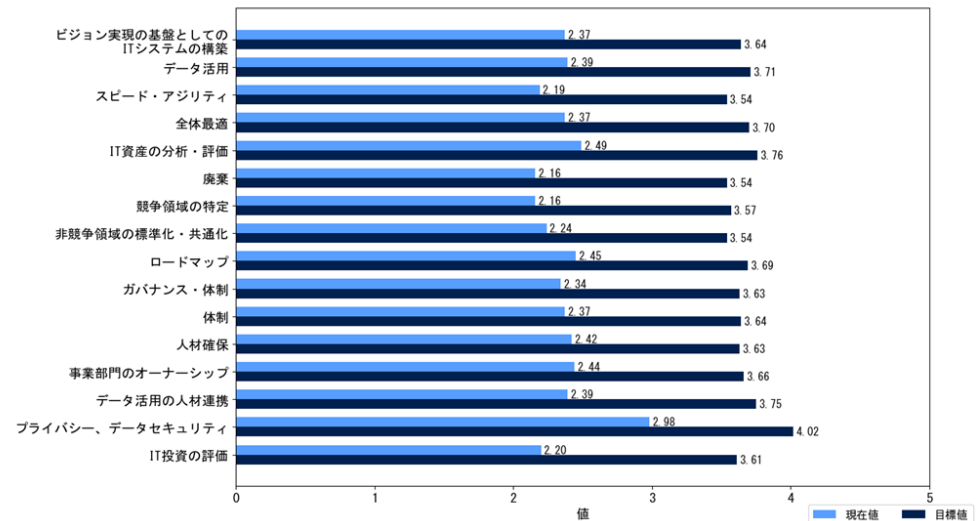
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（DX認定企業）



IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（非先行企業）

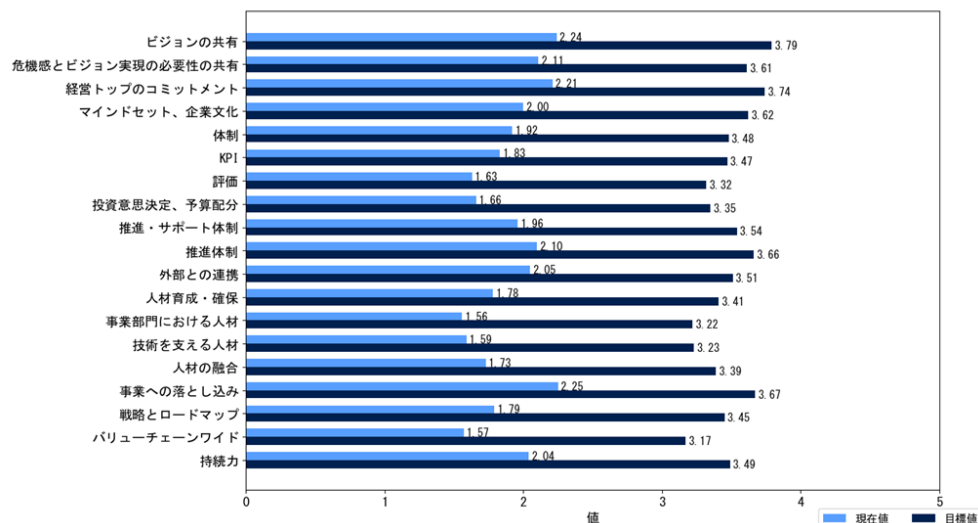


IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（DX認定企業）

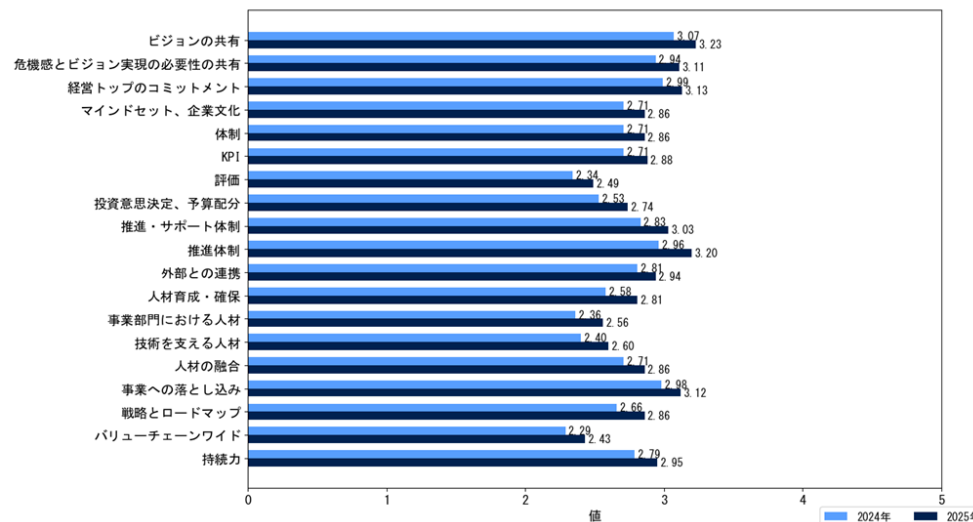


Appendix : それぞれの現在値と目標値の比較④

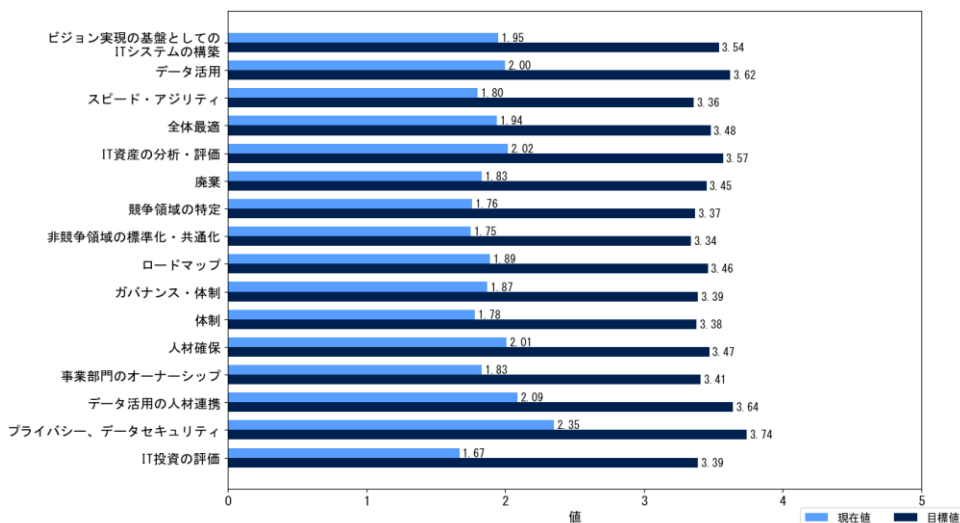
経営視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（DX認定未取得企業）



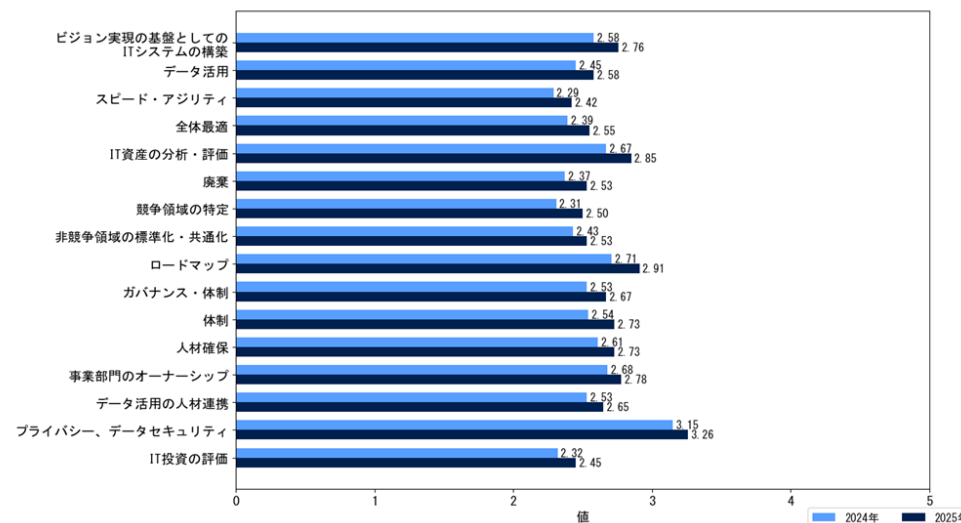
2年連続提出している大企業の2024年と2025年の現在値の平均の差（経営視点）



IT視点指標の各指標の現在値と目標値の比較（DX認定未取得企業）



2年連続提出している大企業の2024年と2025年の現在値の平均の差（IT視点）



IPA